



手をつなぎ 心をつなぎ 今日を楽しく

四つ葉 だより No.44

3月

今市自治会・丸原自治会・坂本自治会・南高台自治会

発行日：2020年3月1日 発行：四つ葉振興会・今市公民館
電話45-1757 FAX45-1203

喜ばこ (kibaco)

坂本米と広葉樹のつみきのセット

ギフト品として商品化しました

2月17日浜田市役所において「喜ばこ」の商品化発表が行われました。これは、浜田市、県立大学、島根あさひ社会復帰促進センターの三者協定による初めての商品です。

「喜ばこ (kibaco)」の名前は、県立大学の豊田准教授とゼミ学生が考案しました。箱と積み木は、浜田産広葉樹が使用されています。おコメは、農事組合法人さかもとの「の自慢の特別栽培米コシヒカリとつや姫です。四つ葉振興会は販売者として、誕生の喜びに、浜田市産の自然の恵みと、関係者の想いを詰め販売しています。



↑三者協定による「喜ばこ」商品発表

(右から) 県立大学 清原理事長
浜田市 久保田市長
あさひ社会復帰促進センター
青野センター長

▼お問い合わせ先・購入先
四つ葉振興会ホームページ又は
四つ葉振興会事務局(今市公民館)
電話 45-1757
▼1セット税込 1万1550円
▼全国無料発送



限定50セット

商品セット内容

- 〔お米〕真空パック 300g (2合) × 3個
島根県浜田市旭町産「浜田・旭のうまいもん『坂本』特別栽培米コシヒカリ又は特別栽培米つや姫をお好きな数で組み合わせ出来ます。(ご希望がない場合は、コシヒカリ2個、つや姫1個のセットになります。)
- 〔積み木〕16ピース
(木片：40×40×20~40×40×80 (4種))
- 〔木箱〕1個
(箱外寸：W265mm×D185mm×H70mm)

産地直産米
島根県浜田市旭町産「浜田・旭のうまいもん『坂本』特別栽培米コシヒカリ又は特別栽培米つや姫をお好きな数で組み合わせ出来ます。(ご希望がない場合は、コシヒカリ2個、つや姫1個のセットになります。)

産地直産米
島根県浜田市旭町産「浜田・旭のうまいもん『坂本』特別栽培米コシヒカリ又は特別栽培米つや姫をお好きな数で組み合わせ出来ます。(ご希望がない場合は、コシヒカリ2個、つや姫1個のセットになります。)

産地直産米
島根県浜田市旭町産「浜田・旭のうまいもん『坂本』特別栽培米コシヒカリ又は特別栽培米つや姫をお好きな数で組み合わせ出来ます。(ご希望がない場合は、コシヒカリ2個、つや姫1個のセットになります。)

喜ばこ
あさひ社会復帰促進センター

¥10,500 (税込)
50セット限定販売

「赤ちゃんが初めて触れるものは、自然の恵みを感じられるものでありたい」

赤ちゃんは、生まれてから触れ慣れたおもちゃおもちゃを遊ぶよりも、新しいおもちゃに触れたい。おもちゃは、赤ちゃんの成長をサポートする大切な存在です。自然の恵みを感じられるおもちゃを、赤ちゃんに提供したい。そんな思いから「喜ばこ」が生まれました。赤ちゃんの初めてのおもちゃとして、自然の恵みを感じられるおもちゃを、赤ちゃんに提供したい。そんな思いから「喜ばこ」が生まれました。赤ちゃんの初めてのおもちゃとして、自然の恵みを感じられるおもちゃを、赤ちゃんに提供したい。そんな思いから「喜ばこ」が生まれました。

3月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
休館日	プロモーション 子ども囲書		職員不在日			休館日
8	9	10	11	12	13	14
休館日	子ども囲書		職員不在日 メイ体操			休館日
15	16	17	18	19	20	21
休館日	プロモーション 子ども囲書			人権学習会 (丸原センター)		休館日
22	23	24	25	26	27	28
休館日	子ども囲書	生け花教室		長巻きずし 作り		休館日
29	30	31				
休館日			※保健センターの改修工事 の為、会場変更が生じる場 合があります。大変ご迷惑 をお掛けいたします。			



ふれあい トンド焼き



1月19日(日)ふれあい部会(佐伯三男部長)主催により、丸原センター裏の圃場で「とんど焼き」が行われ、多くの地域の皆さんが参加されました。燃え上がるとんどを見ながら、今年一年健康に過ごせるようにと願いました。温かいぜんざいやおにぎりも振舞もありました。

★ In 旭町 旬 の写真館 ★

紫水俯瞰

By 釋 光政



“旬”の写真館は本号を持ちまして終了致します。これまでご意見ご感想、写真をお寄せいただいた皆様には心より感謝致します。本当にありがとうございました。

第1回 今市地区バイパス沿道まちづくりワークショップ

テーマ：沿道地域（特に旧小学校）及び道路空間の活用



1月22日(水)第1回“バイパス沿道まちづくりワークショップ”が開催されました。

ワークに先立ち旭中学生による沿道まちづくりについての協調学習の発表を聞き、それらも参考にしながら、“沿道地域（特に旧小学校跡地）及び道路空間の活用”について、50人余りの参加者による活発な意見交換が行われました。

第2回 今市地区バイパス沿道まちづくりワークショップ

テーマ：旧道およびその沿道のまちづくり

2月12日(水)第2回目が開催されました。始めに、第1回目の成果を共有しました。

持続可能な地域となるための、旧道の利活用及び道路空間の整備に関するアイデアなどが各グループから提案されました。

